

RT System Editor - 機能 #1611

サービスポートstrictnessの検討とダイアログの修正

2010/07/07 00:04 - n-ando

ステータス:	終了	開始日:	2010/07/07
優先度:	通常	期日:	
担当者:	ga	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:			
説明			
2) 1.0.0-RELEASEから、サービスポートの接続の際、インタフェースの対応関係の厳密さを"port.connection.strictness"で指定できるようになっています。 現在デフォルトがbest_effortになっていますが、デフォルトはstrictの方が良いのではないかと考えております。 best_effortの場合、サービスポートの接続に成功しても実際にはインタフェースは接続されておらず、プロバイダ呼び出し時にエラーが発生する、ということがあります。 この動作はサービスポートの仕様に詳しくない方にとっては直感的ではないので、原因の特定が難しいのではないかと懸念しています。 0.4系とは動きが変わってしまうかと思いますが、best_effortはおそらくサービスポートに詳しい方が使うものだと思いますので、strictをデフォルトにすることを検討いただけませんか？ また、このオプションはConnectorProfileに与えますが、現在のRT System Editorではこのオプションを指定できないようです。 今後、RT System Editorから設定できるようになるのでしょうか？			

履歴

#1 - 2012/01/03 01:32 - ga

- ステータス を 新規 から 解決 に変更
- 担当者 を ga にセット
- 進捗率 を 0 から 100 に変更

サービスポートを接続する際に , ConnectorProfileのPropertiesにport.connection.strictness=strictを追加するように修正しました . #231,[#232](#)

#2 - 2012/02/04 04:16 - n-ando

- ステータス を 解決 から 終了 に変更